

# 長久手人

File No. 5

長久手人の氏名

アオヤギ ツトム  
青柳 努

## 活動内容

仲間とともに自給自足の生活を楽しむーヒフミヨイ農園

### Q1 活動内容と始めたきっかけは？

山菜・キノコ採りや溪流釣りが好きで、自然の食物への関心から野菜の栽培を始めました。3年くらい前から食べ物をなるべく自給自足する試みに取り組んでいます。自然や作物に寄り添う育て方で、土もほぼ耕さず、水やりも基本的に自然に任せる。その土地の特性に応じて、栽培に必要な手を加えます。そして、そこで出来上がったものを、共に作業をした仲間と食しています。

### Q2 「この」活動の「ここ」が面白い！やりがいがある！と思う事は？

畑が自然の状態に近ければ、そこには作物以外に雑草も虫も小動物もいます。人間もその環(わ)の中に在れば食べ物は自然から得る事ができます。病虫害はほぼ問題にはなりません。周りからみれば、ほったらかしの荒れた畑？と思われるかもしれないけれど、そこで穫れたものは自然の生命力にあふれています。穫れた作物を、仲間と工夫しながら調理して食べるのは最高の贅沢です。

### Q3 ずばり！あなたが考える「幸せ」とは？

なるべく食べ物を自給していると、自分の育てた作物が、身体の中で糧になっていく感覚があります。食物が体を浄化してくれる。それを共有してくれる仲間がいることが幸せと感じています。なにより、自分の健康を保てることは幸せなことです。

### Q4 フリーメッセージ (例)将来の目標、参加の呼びかけ

自分の食べるものを自分で育てるという楽しさは、育ててみないと分からない。とにかく「一度、やって見て！」と、みんなに言いたいです。仕事みたいに「やらなくちゃ。」ということではなく、もっと、自由な気持ちで、体験して欲しい。自由に好きな時にと活動をしてきましたが、現在、月に1回、活動日を設けて、仲間が集いやすくと準備中ですので、ぜひ参加してください。



肥料も自分たちでつくります



みんなで協力して畑を耕します

### 取材者(ともこさん じゅんちゃん)のコメント

一緒に活動している方が、「農業は生活の潤滑油なんです。家で料理している時も野菜の切れ端は畑の肥料に思うし、取れた野菜をどう料理しようとか、生活の中に入り込んで、気が付くと農業がつながりを教えてくれているのです。」と話されたことが、印象に残りました。